

第 3 号

H 25. 4. 25

ごちそうさま
囲碁同好会春季大会 松田 瑞雄 氏

剪定部会「熊本春の植木市」部会シリーズ ————

安全」への提言・ ·揭示板



道

ざいました。 もう二年が経過しようとしてお 着任に際しては不安だらけでご 第二の職場でございましたが、 ります。 役を仰せつかって、 げた公務員生活に終止符を打 当センター 息つく間もなくいただいた 三十八年間何とか勤め 早いもので

事務局長という大 た。 た。 想像以上の

ただ言えることは、 感出来ず、未だ手探りの状態と 務局職員にとって、 いっても過言ではありません。 は役に立っているのだろうか実 会員さんにとって、 孤独で、 果たして私 また、 事

ハードさでし すから……。 の仕事のご依頼の

当然、

お客様

から

電

話

であっ

た

るということです。 しんどい役職であ 着任して 事務局長

の知っている範囲では

「セ

事務局長としての二年間

佐 藤

上げがあって、 ちでございました。 丈夫かな ことのない未知の分野だ、 ている組織だ。 ンター 『がいいな―」が偽らざる気持 0 責任が重いな―、 張り替え等をやって、 は、 もっと気楽にやれる職 庭木の剪定や障子・ せっかくの第二の 今まで経験した それで成り立っ 案の定でし 自分で大 大変 売り

も あ 客様あっての、 か、 とでした。これには、 で れ 早々にまいったことは、 が積極的に出ようとしない訳で ショックを受けました。 けたたましく鳴る電話に職 ってのシルバーなのに、 ないでしょうが、 「電話に出ようとしない」こ 異様にすら感じました。 また、会員さん 職員が進ん という 信じら 何回 相 お 員 当

した。 です。 す。 そ、 ことが、 と成り立たない商売なのに一体 たものでございます。 気が良くなってまいりました。 さんとのやりとりもだいぶ雰囲 仕事でございました。 がセンターにおける私の最初の 何とかしないといけない。これ ろ喜んでごく自然に電話をとる 何故なのか。 のうち、電話が切れる。 取らない。 程までには受話器を取るはずで ん。 ろうし、会員さんからの事務連 るまでは、 からの注文電話をいただかない るはずです。 絡の電話であったかも知れませ 口では言えません。ここに至 これは深刻だ……。 電話のやりとりもスムーズ どこの職場でも、 そんなふうに教えられてい 職場でのお客さん 接遇もかなり改善されま 職場に定着していな 随分と嫌な思いをし 取りたがらない。 違和感なく、 しかし、 三コール 受話器を 最近こ 早急に お客様 むし 会員 そ

> す。 何といっても、 か、 ずつではありますが積み上げ確 事 は、 ております。 させていただきました。 本年度の職員給与はかなり削! し訳ない気持ちで一杯ですが、 ていることを実感しておりま 上 保することが絶対必要ですし、 底上げにより事務費収入を少し の相次ぐアップも近々予定され 減によって、 営そのものが、 援助、 げが重要 ところで、 剪定や草刈り、 困難を極めております。 本当に気の毒というか、 管理業務等既存業務の なの 随分と厳しくな 経営安定のために センター 新規事業の立ち 主に補助 ですがな 草取り、 . О 消費税 事業 金の かな 家 減 申 削 運

が、 願 きながら、 おります。 き進んでいくしかないと思って 務に携われるの いいたします。 あとどれくらい、 とにかく、 会員さんのご協力をいただ 日 今後ともよろしくお 々、 悔いのないよう か判りません 全力投球で突 センター業

剪定部会 研修旅行

植木剪定部会の向学と親睦を深めて

熊本春の植木市」研修旅行を二月十

植木剪定部会(築城和生会長)

は、

第

Ŧ. 日 回

現地での記念写真 修の一日でした。

木市」を約三時間かけ を入れながらバスは一路現地へ。 (金) 四十二名の参加で行った。 日本最大の規模を誇る展示場「熊本春の植 当日は曇りのち晴天の中、 途中トイレ 休憩

きとても参考になる研 に帰路へ着く事が出来 お土産で溢れ、皆無事 に送られて道の駅での ある植木市でした。 品種も多く見ごたえの て見学、 帰路は阿蘇の外輪山 展示している







O) 植木 市に同行し

期生です。本年より「五地区の姫島班 栽等、改めて感激しました。 る植木市で種類の多さ、多彩な形の盆 は天気に恵まれて、日本最大規模を誇 した。当日の朝は小雨でしたが現地で 本春の植木市」に同行する事ができま で剪定作業をすることになりました。 今回、剪定部会の研修会を兼ねて「熊 私は、昨年度卒業の剪定部会の十五

と思います。 をつけ、剪定部会で頑張っていきたい 業を営んでいましたが、これからは、 郷の大分「森町」で印刷物のデザイナー た。若くして上京し、三十八年前から 業で三代続いていますが、私も七○歳 定作業を行っていきたいと思います。 客様に喜ばれ、信頼頂ける人として剪 にして植木剪定に関わる事が出来まし 一の仕事として、健康と安全作業に気 私の父、兄は植木職人で、祖父は造園 これを機会に技術の習得に努め、 故 お



柵集委員 阿部 (5地区 治行

か

ないところまで、

広報をして

倒

芷

一に努めているとのです。

:業前 防

道

ただい

ております。

献血推進課長 関 吉広 様

大分県赤十字血液センタ

用 県内の医療機関で使 し上げます。 援ご協力によるも ソます。 血液 ーセンタ 献 製剤を安定的 Ш. これも県民 により ĺ は、 血液を確保 Ŏ に供 と厚くお礼申 の皆様の 用される輸血 承 知 い給するた 0) عَ こおり ご支 てお

ため 献 客 だタウンに開所 員の皆様には、 血 日 街頭 液セ で さて、 Ш 者 夏 Đ Ó 0) 0) こンター かったん」 暑い 献血 広報をお願い 毎 ークプレ 0 皆 シルバ Ė 協 様 時、 力 に (あけ ・職員だけでは行き届 を テ 冬の での イス等) 物等に訪 移動採血バスで行 している献血 呼 イ Ó び シ アクロ 材センタ 寒 しており 献 ユ か 13 Щ を けるなど や 者確 れ 時、 配 ロスタウ えます 一会 íます。 布 わさ 保 ル 雨 来 0 ます。 願

ます。 上が る血 日間、 Ш る きます Ш 血 八十 液製 年 液 液 製 期 に 血 血 間 液型別 から Ŧī. 剤 剤 間 は 小 もあります。 %を占めて 0) 板 があります。 Ш 使用状況は 製剤は四日間であり 赤血球製剤の二十 液製剤とし によっては不足す 1) 、ます。 また、 冷凍によ て使 五十歳以 角 輸

る人は 多く 目 とする人は増加しています による **穀削は、** [標があ 大分県で必要とする輸 0) 献血 減 献 少し り、 Ш 大分県で確 広報 者確保の 今後も会員 7 により、 1) き お手伝いをお 保するという 輸 血を必 の皆さん 血 人でも 用 血 液 要

製

少子高質

齢化

0

1)

ま

献

血をでき

わったん

て作 1,

業

L

て、

は、

和

6)

た

※65歳から69歳までの方 は、60歳から64歳まで の間に献血の経験があ る方に限られます。

7

聞

か

400mL·成分献血に

ご協力お願いします!

献血ルームは年中無休

(12月31日・1月1日は除く)

0 00

> す。 見 場 < 子さんは保育園で保 除草等の い草花があればその は 手 育 和良 0 所を知ら 士さんの 伝 除 けたら たまに一 草 へさんは草刈 7 等 たら 仕 お 0) せ、 事を、 注 お 仕 5 造し合 人で行 仕 1) 蜂を 事 れ け 事 純 な で ま

お互い れました。 純子さんの仕事がないときに 良さん 行くなど微笑まし には手足を十 てい 助 0) け るとのこと。 また、 仕事場に茶菓子を あ -分動 お二人とも か 1) お話、 そし

ているそうです。





健康でいたいから仕事をしています! 別保B班 会員歴2年 田口清治さん 久子さん

るだけに 相手 草等 など心 一人で行くときも数人のときも ます 清 0) の仕事をしています。 治さんと久子さんは草刈 が、 相 配事も少ない。常からでき 疲れ具合も分かるし熱中 手が見える範囲内で作業 同じ場所で作業すると 仕 事 は 除

仕事から帰っての一杯が

河村和良さん

純子さん

楽しみです!

4年

三佐A班

会員歴5年

するように心がけているとのこ

と。ご夫婦ならでは わ の思いやりがうか 清 ランティアとして農 ており農繁期には つ 治さんは れました。 せ隊」に 入ら また、 援 れ 農 が ボ

家のお手伝いをさ

アイターッ!











した。 一月十日、 平成二十五年度春季囲碁大会を 稙田公民館で開催しま

春李田基

組から一位と二位が決定。参加者 "囲碁を楽しむ会"をめざしてい イタータッタ」の叫び声もとび交 の真剣なまなざしや時折起る「ア 参加者十七名が三組に別れ、 この同好会は 終日なごやかな碁会でした。 ″勝敗″ よりも 各

間を共有したい方の参加をお待ち してます。 棋力に関係なく囲碁を楽しむ時 世 話人 橋本 英信

五五二一 一四〇九一

第19回大会成績

1組 2組 位 橋本 英信(七段) 有田 時 昭 勇 (二段)

宮崎さん

3組 二位 位 後藤 南 詔一(二級 孝志(三級

お楽し 笑顔が集る み料 理 Z

子さん。芹川渓谷でとれたツガ知る人ぞ知る料理名人の宮崎英

子さん。芹川渓谷でとれたツ・

二の炊き込みご飯・関ものの

三地区(賀来・国分)の会員さん 11 節。うれしいお誘いを頂いたのは で」花の季節はごちそうの季 がんばって作るけん 早よお





リードした元名監督大分県高校野球界を

終わらないぞ!』と云うことだった。 の胸をよぎったのは『このままでは 久長聖と対戦。追い詰められた監督 ト。しかもランナーなし。平成九年、 した大分商は、初戦で北信越代表佐 『これまでだ!』誰もが頭を抱えた の甲子園。十八年ぶりに選抜出場 の攻撃もあっという間のツーアウ |対五と二点リードを許しての最

道

負を急いだ相手投手が連続の四球。 負勘でもあった。(相手投手が、ここ 作戦』が奇跡の幕を開けた。 さず監督の脳裏にひらめいた。ある 続く、執念の中前打で一点差に。すか らなんとかなる) 監督の読み通り勝 で決めてやるという気持ちがあった これまで三十八年間磨いてきた勝

まった。、会心の采配、が逆転勝 *重盗*である。これが見事に決 利

※大分合同新聞記事「闘将物語・松田瑞雄」より

熱いシーンの主人公、松田瑞雄さん に貴重なお話を伺いました。 今でも語り草となっている、この

には体操選手として進学しましたが、 を頼って大分へ。 の教員採用枠がなく、伯母の嫁ぎ先 九六〇年卒業したものの、熊本で ーツは何でもやりました。日体大 そうです。野球少年でしたが、ス

と云う指導方針で、勝つこと、の大 時初めて野球部監督に。翌年、大分商年に鶴崎工で臨時講師になり、この には猛練習に耐え、勝利をもぎ取れ」 を代表する志手清彦さんで『勝つ為 式に教諭として採用されました。 にコーチとして招聘され、同時に正 この時の大商の監督が大分県球界 最初が中津北で非常勤講師、六一

▼その志手監督から後継者に指名さ 事さを教えられましたよ。

さ

ーチを歴任 大分県高野連理事長就任

まつだ みずお 1937年生、熊本県出身 大分県高校球界の重鎮 大分県内で高校野球の監 甲子園に大分商業監督とし て春夏合わせて五回の出場

瑞雄 (種田B班)

氏

熊本のご出身ですね

とをやったまでです。 がありまして、行った先々で同じこ 大分商は県立学校だったので転勤

低迷を続けていた大 れるのを待って当時 就任、その任期が切 分商業の監督に復帰 八八年には大分県高野連理事長に れ、四年後には再

六七年でした。僕が三十歳の時

(通算五勝五敗) 行きました。 スト8、七四年選抜もベスト8まで ▼就任二年目で早くも甲子園 ▼松田野球の全開ですね 六九年の夏でした。七○年夏はべ

乗り越えれば心身ともに強くなれま 習にも一体感が生まれるし、それを がきっちり出来ていれば、厳しい練ろありましたが、チームの信頼関係 為にはどうすればよいか、当たり前 すが、僕としては心外なのです。勝つ ドックスな野球をやりましたよ。 のことを当たり前に、ごくオーソ よく、松田野球、と云われるので 選手を育てるのにも、まぁいろい

会ベスト"4″などなど。 年春には準優勝。更に新設校の大分 チームを翌年の秋には大分大会ベス 式から硬式に移行したばかりの新 例えば七八年、竹田高転勤に伴い、軟 南では二年生だけのチームで大分大 ト″8″、八〇年夏はベスト″4″、八三 てる。ことで有名だったそうですね。 ▼松田さんは無名校を常勝校に ´育

を介して「わさだ丸食」ののし書きをともあります。そんなことから知人 わけです。 バー人材センターに入会したという なったことから僕もそのままシル がシルバー人材センターの仕事と していたのですが、二年前この仕事 の先生のピンチヒッターをやったこ そのせいで教員時代には病欠の書道

くお聞きしています。 アノ伴奏をした話、試合前の華麗な 有名で書道の話を始め、卒業式でピ しまう人の話など、エピソードも多 ▼そういえば松田さんの多才ぶりは ノックを見ただけで満足して帰って

面影をさぐりながら話を締めさせて かって[闘将]と呼ばれた松田さんの おだやかで物静かなお話しぶりに の時ですね。 び甲子園へ。冒頭の熱いシーンがこ

で

れたのですね

ら ? えたのはいつ頃でどの様な経緯か 歩んでいらした松田さんが引退を考 さて人生の大半を高校野球ー

?

います。 りのあった全ての皆さまに感謝して やりました。長い間幸せでした。関わ できなくなり引退を決断しました。 状態が悪化し、ノックも思うように 四十二年間やるべきことはすべて 二〇〇一年です。痛めていた腰

教えてください。 伺ってまいりましたが、最後にシル ▼ワクワクする様なお話を駆け足で .ー人材センター入会のいきさつを 僕は字を書くのが好きなのです

イア活動と私のお宝

平岡 功次 (2地区)







清涼飲 収・ の私は、 の宝ものにおなりである。これも 宝である。 が垂涎を流し欲する二個とないお の J1時の主力選手直筆のサイン る。 る。 長いボランティアのお蔭である。 ボールがある。多くのサポーター に負けじと熱い血潮を燃やしてい 般のボランティアに汗を流してい 歩みドーム完成の二〇〇二年から ポーターとしてトリニータと共に ランク。正に歓喜の涙・ から早や二○年、その間J1で君 涙した。一九九四年、クラブ設立 間の一等席に鎮座され、 してきたものの、約四年間 勿論、 そんな私には、 貴賓室の生け花と環境美化全 料水の空き缶・空き瓶回 観客席のイスの清掃から サポーターとして若者 今は座布団の上で、床 記念すべき先 我が家 涙。 のブ サ

拝察するが、 楽しさ、 増え趣味も増す。何よりも人生の で体も心もハツラツとし、 諸兄が種々活動をされていると 正に継続は力なり、続けること 生き甲斐を感じる。多く 思いは同じであろう。 ・仲間が

J1返り咲きを果たした大分ト ブルーカラーのサポーターは た瞬 コットキャラクターは「ニータ チームカラーは「ブルー」・マス は三万四千席、 千㎡全天候型開閉式屋根で観覧席 視察を受けてきた。広さ約九万三 るもので、 ある建築家黒川紀章氏の設計によ ン」です。 ちなみにドームは世界的 多くの外国人の注目と

収容人員四万人。 に権威 是非ドームへのアクセスを知って 所として計画が進めらている。 物資備蓄・医療の各拠点・避難場 や津波の大規模災害時の支援者 南 会をみつけ、サポーターを兼ねて 海トラフ・別 広大で高台に立地するドームは 府湾 周防灘地

前。今一度、これまでの手口を頭 るでしょうが電話がかかって慌 しっかりしていると、思ってい さんも自分は若いし、まだまだ どうして同じような手口 $\underline{\mathbb{1}}$ に入れておきましょう。 てふためくはモーロクの れ大金を振り込むのか会員の皆 医療費の払戻し金があるなど 保険事務所の職員と名のり 巧妙化してきているとは言え、 と携帯電話でATMを操作さ 「還付金詐欺」=市役所や社会 「で騙さ 一歩手

2 「融資保証詐欺」=多重債務を 本化しましょう・ 無担保

振り込ませる。

区

戴きたい。

③「架空請求詐欺」 = 未納金があ ります・支払督促状等を送り 無保証人で融資します。

④ 「オレ・オレ詐欺」 = 女性を妊 込ませる。 付け期限切れの為、急ぎ振 ŋ

り込ませる。 資に失敗し借金した・風邪を 娠させた・示談金が必要・投 名を使い種々理由をつけて振 ひいて、声が変わった等と実

かめて」「一人で悩まず」を忘れ あわてて振り込まない」「確

大分県警察出典

安全委員会だより

り掛かりましょう。 明日への安全は今日の反省から取

安全への提言(その三)

②今出来ないことを明日に延ばすな。 ③ヒヤリ・ハットを見逃すな。 ①事故事例に安全の基本を知る。

⑤頭が廻れば尻尾も廻る。 ④安全確保に特効薬なし。 ⑥「まさか」と考えるより「もし

⑦神様は乗り越えられない試練は与 えない。

も」と考えよ。

⑧怪我と弁当は自分持ち。

道

福祉·家事援助部会 地区集会開催される

を開催いたしました。 地区から五地区までの地区集会

期間:二月十三日~二十六日

話を聞くなど、和やかななかにも の会員と事務局の情報交換、また を招いて「認知症」「介護保険」の 大変勉強になった集会でした。 ・三地区では包括支援センター様 新年度役員選出をはじめ、

事務局 廣田 記



110 柳

起きたけど

寝るまでとくに 用はなし

知恵と根性 おとろえぬ

大分市敷戸(敷戸A班) 田上幸也

まだやれる

哲学に

埋もれ人間

マスクと町で

大分市ふじが丘(田尻B班) 利光 克寛

ただ生き続け

似た顔の 擦れ違い

短

飾りいて 部屋のあちこち ひとり暮らしの

お茶菓子が 大分市寒田(寒田A班) 河野 美恵子 合間に頂く 喉を鳴らして 主と語れり



喜寿踊り

大分市庄の原(城南班) 原田 博文 卒寿が弾いて 白寿の唄

> も多いが、紙面の少ないのが残念で のも、毎号好評で、取上げたい会員

人物ウォッチング等、シリーズも

編

集

後

記

本号に掲載した「ごちそうさま」

間近かかも 互いに思う

老介護

大分市三佐(三佐B班) **小島 智津子**

歌

はどうだろう。隠れた才能を見い り格安でのセルフ昼食会を開いて 日か、各地区の腕自慢が一同に集ま 実に美味い一品にウナッタ。いつの 来なかったが、おすそ分けを戴き しての美食を絶賛!筆者は同行出 に訪問したスタッフ一同、声を大に は会員自慢の手料理であった。取材

花ばなを 大分市明野(明野G班) 城井俊子 我をなぐさむ



第

3

号

発行/平成25年4月25日

0-0154 大分市高城西町32-16 097-552-3220 (代表) FAX 097-552-3796

ホームページのご案内

http://oita.o-sjc.com/

会報編集委員

新規事業の一考ではないだろうか。 だし、各地の催場で販売するのも

瀧本雄介・田村益子・ 本田道子

後藤幸敏・阿部治行